



第9回NITチャリティ駅伝 寄付金活用 【報告書】

ご支援頂きました皆様へ

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は、コミサポひろしまへの活動のご支援誠にありがとうございました。

昨年7月に西日本を襲った豪雨災害から1年と4カ月が過ぎ、被災地は2度目の冬を迎えようとしております。当団体が活動する広島県呉市、坂町では、仮設住宅から新居への移転を済まされたご家庭がある一方、来春以降の災害公営住宅完成を、住みなれない住居で待たれている皆様もおられます。

当団体では、「第9回NITチャリティ駅伝」の参加者、関係者の皆様から頂いた寄付を活用させて頂き、それら地域における仮設住宅、地域の担い手支援を中心に、活動を実施させて頂きました。

以下、皆様からのご支援を活用した活動について報告させて頂きます。皆様からのご支援が、被災した地域の大きな力となっていること、改めて御礼申し上げます。

1. 仮設住宅における環境改善

【内容】仮設住宅における住環境整備の活動の一部として寄付金を活用

【活動】呉市、坂町において 約50戸に対し風除室や棚の設置等を実施

【成果】住民の住み心地の改善が図られる



(完成した風除け室)



(靴置きと物置き)



(活動風景)



2. 地域と元気に！ 子供向け催しの実施

【内容】地域住民と一緒に催しの企画運営に寄付金を活用

【活動】クリスマスイベント、子供祭りの企画運営

【成果】住民の心のケア、および、地域の担い手による団体の立上げ



(2019年8月「こども祭り」は地域のお母さんたちが中心で立ち上げた「つなごう@天応」が主体で実施。)



(2018年12月実施のクリスマスイベントは、地域の皆さんの協力もあり800人以上の住民さんが参加。)

3. 取り残さない支援 農地等の支援

【内容】行政等の支援が届かない農地や一部被災者への支援へ寄付金を活用

【活動】農地の復旧等

【成果】農地の再生、および、住民の2次被害の不安の除去



(劣化した斜面のブルーシートの再設置)

(ミカン畑の復旧)



今後の活動について

コミサポひろしまは、これまでの活動を通し、様々な団体、個人の皆様からご支援を頂き活動を継続してきました。

今後、活動の中心地である呉市、坂町では、仮設住宅から災害公営住宅への転居、被災者の皆さんの新しい生活が始まる予定です。

それに伴い、一人では転居が難しい方等の引っ越しの支援、また、新しいコミュニティづくりにむけ、地域の団体等と協力し活動を行う予定です。

また、一部地域では農地や被災があった斜面等の復旧が進んでおらず、度重なる風雨により、再度のケアが必要なケースもあるため、地域で活動する団体として、要望に合わせ活動は継続します。

団体の活動については、引き続きフェイスブック等で更新してまいりますので、よろしければご覧下さい。

これからも、皆様のご支援を支えに進んでまいりますので、引き続きよろしくお願い致します。

コミサポひろしま メンバー 一同

コミサポひろしま FB <https://www.facebook.com/comsup.hiroshima/>

